



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HP Virtual Connect Enterprise Manager 7.5 Update 1 リリースノート

## 摘要

このコンテンツでは、HP Virtual Connect Enterprise Manager リリースの内容を紹介し、制限事項について説明します。また、重度の問題と軽度の問題についてその推奨処置を含めて解説します。

部品番号: 798247-194  
2016 年 5 月  
第 1 版

© Copyright 2007, 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用ライセンスのもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

#### 商標

Microsoft® および Windows® は、Microsoft Corporation の商標です。

Adobe® および Acrobat® は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java® および Oracle® は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

© 2012 Google Inc. All rights reserved. Google Chrome™ は、Google Inc. の商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

## 説明

HP Virtual Connect Enterprise Manager (HP VCEM) は、Virtual Connect (VC) を使用してローカルエリアネットワーク (LAN)、ストレージエリアネットワーク (SAN)、およびコンバージドネットワーク環境にアクセスする HP BladeSystem サーバーのネットワーク接続管理とワークロードの移動を一元的に管理します。HP VCEM は、生産性の向上、ワークロードやインフラストラクチャの変化への迅速な対応、運用コストの削減に役立ちます。

## アップデートの推奨事項

HP Virtual Connect Enterprise Manager バージョン 7.5.1 には、新しい拡張および機能が含まれません。HP Virtual Connect Enterprise Manager バージョン 7.5.1 へのアップグレードを**お勧めしません**。

## 置き換えられるバージョンの情報

HP Virtual Connect Enterprise Manager バージョン 7.5.1 は、HP Virtual Connect Enterprise Manager バージョン 7.5 の後継バージョンです。

## オペレーティングシステムおよびデバイス

サポートされているオペレーティングシステムおよびデバイスのリストは、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** にある『HP Insight Management サポートマトリックス』に含まれています。

## 拡張機能

HP Virtual Connect Enterprise Manager バージョン 7.5.1 では、以下の新機能が追加されています。

- Virtual Connect ファームウェア 4.45 および 4.50 をサポート (SR-IOV 管理を除く)。  
ドメインをドメイングループに入れる前に、VC 4.4x 以降のドメインのすべてのプロファイルで「簡易」SR-IOV モードを設定します。この変更により、SR-IOV 対応のネットワークインターフェイスカード (NIC) の 3 番目の物理機能に仮想機能が割り当てられます。この変更では、サーバーの電源を切る必要があります。SR-IOV 設定の変更により、ホスト OS が PCI NIC の順序を変更する可能性があります。

---

**注記:** VC の追加機能が、HP VCEM でサポートされていない場合があります。詳しくは、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** にある『HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド』を参照してください。

---

## 問題の修正

今回のリリースの主な目的は、最新の HP ハードウェアプラットフォームのサポート、すでにサポートされているオペレーティングシステムおよびハイパーバイザーの最新バージョンのサポート、ならびにソフトウェアの問題の修正です。このリリースでは、次の領域が改善されています。

- Internet Explorer 10 または 11 を使用する場合、[サーバープロファイル] タブにプロファイル名を入力できない。
- show all コマンドの実行後に、[複数ネットワーク] 選択画面に、ネットワークが選択されたという表示をされる。
- [ネットワーク] 選択画面で [なし] を選択すると、色のフィルターが正しく機能しない。
- いずれかのフィルターをアクティブにしてネットワークを選択すると、そのネットワークが表示されなくなる。
- [NAG] フィルターを使用してプロファイルを作成する際に、関連付けられたネットワークが表示されない。

- [複数ネットワーク]画面で、[共有アップリンクセットと同じものを VLAN マッピングに強制]を使用すると、[すべて]の選択が 2 回以上動作しない。
- [複数ネットワーク]選択画面で、[共有アップリンクセットと同じものを VLAN マッピングに強制]を選択すると、フィルター（色、ラベル、VLAN ID、ネットワーク）が 2 回以上動作しない。
- ジョブの説明にある空の [システム連絡先]についての、エラーメッセージがわかりにくい。
- HP VCEM が、別々のモジュールで同じファブリックを含む VCDG を許可している。

## 前提条件

- HP VCEM 7.5.1 は、既存の 7.5 インストールに対するアップデートとしてインストールできます。詳しくは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある『HP Insight Management サポートマトリックス』および『HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド』を参照してください。HP VCEM 7.5.1 は、[HP Virtual Connect Enterprise Manager Software](#)（英語）でダウンロードできます。
- このリリースのハードウェア、ファームウェア、およびソフトウェアの要件のリストは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある『HP Insight Management サポートマトリックス』に含まれています。
- インストールとアップグレードの前提条件は、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある『HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド』に記載されています。
- 最新の Virtual Connect ファームウェアをダウンロードするには、[Service Pack for ProLiant \(SPP\)](#) にある HP Virtual Connect Firmware & Upgrades の Web サイトを参照してください。

- ① **重要:** HP VCEM 7.5.1 では、すべての管理対象 VC ドメインで HP Virtual Connect Manager および関連するファームウェアがバージョン 3.3x 以降である必要があります。サポートされている Virtual Connect ファームウェアについて詳しくは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある『HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド』を参照してください。

## インストール手順

インストール手順は、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある『HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド』に記載されています。

## 問題と回避策

### VCEMCLI が ERROR-PXE-BOOT-ALLOWED-WHEN-PROFILE-BOOTMODE-IS-UEFI を報告する

UEFI が無効のときにサーバープロファイルの PXE 設定を編集しようとする、VCEMCLI でこのエラーが報告されます。

#### 推奨処置

VCEM Web UI を使用して PXE 設定を管理するか、VCEMCLI 7.3 以前のバージョンを使用して PXE 設定を管理します。

### Virtual Connect の構成が Google Chrome ブラウザーでサポートされていない

ユーザーが Google Chrome を使用してブラウザー経由でドメインをメンテナンスモードにしたり、[VC ドメイン]タブでドメイン IP アドレスをクリックしたりすると、Virtual Connect のログインページが表示されます。しかし、Virtual Connect が Google Chrome 経由でのアクセスをサポートしていないので、このブラウザーバージョンがサポートされていないという警告がログインページに表示されます。

## 推奨処置

サポートされているブラウザを使用して Virtual Connect にログインします。

## 4.20 から 4.40 への FW のアップグレード後の VC ドメイン構成の不一致

FW 4.20 で実行されており、QoS (Quality of Service) が FW 4.40 以降用に構成されている VC ドメインをアップグレードすると、VCEM 上の構成が一致しなくなります。

## 推奨処置

メンテナンスモードを開くか、ドメインに割り当てられているプロファイルを編集して、構成不一致ステータスの各ドメインを再度同期させます。

## 複数のネットワークを持つ接続でタグのない VLAN の設定ができない

複数のネットワークを使用するプロファイル接続を編集すると、VCEM Web UI では VLAN の **[タグなし]** オプションの保存に失敗します。VCEM 7.3.2 を使用している場合、または VCEM 7.5.1 で Internet Explorer 9 を使用している場合に影響が出ます。

## 推奨処置

**Hewlett Packard Enterprise Information Library** にある Virtual Connect Enterprise Manager コマンドラインインターフェイスユーザーガイドに記載されているように、VCEM CLI コマンド `add server-port-map` を、`-untagged` を指定して使用します。

## 重複したネットワークが [複数ネットワーク] ウィンドウに表示される

[複数ネットワーク] ウィンドウでネットワークを選択したときに、VC ドメインが多くのネットワーク (1000 を超えるネットワーク) で設定されていると、重複したネットワークがウィンドウの右側に表示されます。

## 推奨処置

重複したネットワークを検索し、ウィンドウの左側に移動します。

## Enet 接続で CLI から -pxe を無効にできない

Enet 接続では、`-pxe` は有効に設定されています。`-PXEBootOrder` 値を **[Null]** ではなく、**[Auto]** に自動的に設定し、VCEM は次のエラーメッセージを返します。The PXE Boot Order cannot be set unless the Ethernet connection PXE is Enabled and the profile Boot Mode is UEFI. [5099]。

## 割り当て済みプロファイルを多数削除するとタイムアウトを起こす

割り当て済みプロファイルを 1000 以上削除しようとする、削除が完了するまで長い時間がかかったり、タイムアウトになったりすることがあります。Hewlett Packard Enterprise は、一度に削除する割り当て済みプロファイルは 1000 未満にすることをおすすめします。

## 多数のネットワークで IE 9 を使用したときのパフォーマンスの低下

多数のネットワークでブラウザの IE 9 を使用すると、サーバープロファイルの作成または編集画面の 1 つおよび複数のネットワーク選択ウィンドウでパフォーマンスが低下することがあります。特に、ある程度長時間使用した後はそうなります。Hewlett Packard Enterprise は、ネットワークの数が多い場合は、Google Chrome を使用することをおすすめします。

## ポートの監視用に設定されているアップリンクポートでの VC ドメインのメンテナンス操作の実行

ポート監視用に設定されているアップリンクポートが、VC ドメインのメンテナンス操作を実行する際に、意図せずに Ethernet ネットワークまたは共有アップリンクセットに関連付けられる場合があります。二重の関連付けが、メンテナンスの完了後に、VC ドメイングループのその他の VC ドメインでも発生します。この状況は、アップリンクポートからのデータストリームの競合を生じさせる場合があります。

## 推奨処置

競合するアップリンクポートを使用しないように Ethernet ネットワークまたは共有アップリンクセットを編集することで、VC ドメインのメンテナンス操作を再度実行して競合をなくします。

## ネットワークアクセスグループが設定されている VC ドメインの追加

ネットワークアクセスグループが設定されていて、デフォルトのグループ以外のネットワークアクセスグループを使用するサーバープロファイルのある VC ドメインを追加すると、次のようなエラーメッセージが表示されて操作が失敗する場合があります。

```
Error during Add VC Domain [ch00087vc] to VC Domain Group. Details: The operation cannot be performed because it refers to a network in the profile that does not belong to the NAG associated with the profile.
```

## 推奨処置

1. サーバープロファイルの各ネットワークアクセスグループ設定をメモします。
2. VCM にアクセスし、サーバープロファイルの各ネットワークアクセスグループ設定を「user-defined」から「default」に更新します。
3. VC ドメインをターゲットの VC ドメイングループに追加します。
4. サーバープロファイルのネットワークアクセスグループ設定を元の設定で更新します。

**注記:** ユーザーが定義したネットワークアクセスグループを使用しているサーバープロファイルごとに、手順 1~3 を繰り返す必要があります。

### 注記:

サーバープロファイルによって使用されているすべてのネットワークが、デフォルトのネットワークアクセスグループ設定に含まれている必要があります。

## VC 3.70 以降との互換性のための VC ドメイン内の VC ファームウェアバージョンの更新

リリース 7.1.1 以降に伴い、VC ファームウェアバージョン 3.70 以降は、3.3x より前の VC ファームウェアバージョンとの互換性がありません。

## 推奨処置

Virtual Connect ファームウェアの互換モードにより、管理者は VC ドメイングループ内のすべての VC ドメインを同時に更新する必要がなくなり、各ドメインを別々に更新して更新済みドメインの数を増やしていただけます。VC ドメイングループのファームウェアモードは、VC ドメイングループが動作するファームウェアレベルです。

**注記:** 以下の手順で説明されている VC ファームウェアの更新を実行するための GUI の画面とボタンについては、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイドの「VC ファームウェアの更新」を参照してください。

VC ドメインを VC 3.18 以前から VC 3.70 以降に更新するには、以下の手順に従ってください。

1. [VC ドメインのメンテナンス] を使用して、**最初に**新しいファームウェアでサポートされる中間バージョンへのファームウェア更新を実行します。たとえば、現在の VC ドメイングループファームウェアモードが 3.15 で新しいファームウェアが 3.70 の場合は、VC ドメイングループのすべての VC ドメインのファームウェアを 3.5x または 3.6x に更新します。
2. すべての VC ドメインのファームウェアを 3.5x または 3.6x に更新したら、VC ドメイングループのファームウェアモードを 3.5x にアップグレードします。

**注記:** VC 3.5x および VC 3.6x は、3.5x VC ドメイングループのファームウェアモードを共有します。別になった 3.6x VC ドメイングループのファームウェアモードはありません。

3. VCEM GUI の VC ドメインページで、VC ドメイングループおよび **[VC ドメインファームウェアアップデート...]** GUI ボタンから (3.5x または 3.6x に更新したばかりの) すべての VC ド

メインを選択します。次に、VCSUを使用して、選択した各VCドメインのVCファームウェアを更新します。

4. オプション — VCドメイングループ内のすべてのVCドメインのVCファームウェアをVCファームウェア 3.70に更新した**後**で、VCドメイングループのファームウェアモードを3.7xに更新します。

次の手順は、VCファームウェア 3.15~3.18をVCファームウェア 3.70、4.01、および4.1x以降に更新する、別の手順です。

1. VCEMからVCドメイングループ全体を削除します。
2. 直接、すべてのVCドメインのVCファームウェアを3.70以降に更新します。
3. 更新したVCドメインを使用して、VCドメイングループを再び作成します。

VCドメイングループの削除、VCファームウェアの更新、およびVCドメイングループの作成について詳しくは、**Hewlett Packard Enterprise Information Library**にあるVirtual Connect Enterprise Managerユーザーガイドを参照してください。

HP Matrix Operating Environment インフラストラクチャオーケストレーションを使用して、サーバープロファイルに接続されている論理サーバーを管理している場合は、VCドメイングループを削除し、再び作成した後で追加手順が必要になる場合があります。たとえば、論理サーバーリソースの更新や、古いVCドメイングループから新しいVCドメイングループへの論理サーバーの関連付けの変更などです。詳しくは、**Hewlett Packard Enterprise Information Library**にあるMatrix Operating Environment 論理サーバー管理ユーザーガイドを参照してください。

## VC FW モードと FW バージョンがサポートされていない場合に VCEM 7.1.1 以降にアップグレードした後の VC ドメイングループの非互換ステータス

サポートされていないFWモードまたは3.3xより古いバージョンのVCFWを含むVCEM構成からVCEM 7.1.1以降にアップグレードすると、VCドメイングループおよびVCドメインで、**互換性のないファームウェア**ステータスが表示され、次のエラーメッセージが示されます。

Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM) detected there is one or more VC Domain Group running on an unsupported firmware mode during the upgrade. VCEM has marked all affected VC Domain Groups and VC domain(s) with an 'incompatible firmware' status. VCEM will be unable to perform server profile operations that belong to these marked VC domains. この問題を解決するには、VCEMで次の操作を実行してください。

1. 「互換性のないファームウェア」ステータスがマークされたVCドメインごとに、以下の手順を実行してください。
  - a. VCドメインメンテナンス操作を有効にします。
  - b. 管理対象VCドメインを、VCEMによってサポートされる（少なくとも）最小VCファームウェアバージョンにアップグレードします。
  - c. VCドメインメンテナンス操作を完了します。
2. 「互換性のないファームウェア」ステータスが表示されたVCドメイングループごとに、次の手順を実行してください。VCドメイングループのファームウェアモードを、（少なくとも）VCEMでサポートされる最小バージョンにアップグレードします。

VCドメインのファームウェアバージョンを更新するには、Insight Management サポートマトリックスで、VCEMがサポートするVCファームウェアバージョンを確認する必要があります。

## サーバープロファイルVCEMの作成中に、特定のEthernetネットワーク接続に重複ネットワークがあることを伝える警告

多くのEthernetネットワーク（ほぼ8192）を含むVCドメインを使用していて、多くの接続（ほぼ128）を持つサーバープロファイルを作成しているときに、VCEMが、Ethernet接続のネットワーク選択ダイアログで同じネットワークを誤って表示する場合があります。

## 推奨処置

Ethernet 接続のプロファイルを編集し、選択したネットワークテーブルから重複したネットワークを削除します。列の順序機能を使用すると、Ethernet ネットワーク接続の内部で重複しているネットワークを見つけることができます。

## VC 4.3x が FCoE ネットワークを使用中と見なす

VCEM は、特定の VC ドメインに関連付けられているサーバープロファイルによって使用できるネットワークを、最大で 1000 に制限します。FCoE ネットワークがサーバープロファイルによって使用されていない場合でも、Virtual Connect 4.3x ファームウェアが、すべての FCoE ネットワークを誤って使用中と見なします。

## Internet Explorer ブラウザーの互換表示でのブート構成の使用

Internet Explorer の互換表示では、VCM は iSCSI または任意のブート構成の Web GUI をサポートできません。

### 推奨処置

互換性表示を有効にしていない Internet Explorer を使用して、ブート構成を変更します。

## 複数ネットワークのテーブルの位置がずれている

[共有アップリンクセットと同じものを VLAN マッピングに強制] オプションを使用して、複数ネットワーク画面ですべてのネットワークを右のテーブルから左のテーブルに移動すると、左のテーブルのネットワークの位置がずれます。

### 推奨処置

[複数ネットワーク] ウィンドウを閉じ、もう一度 Ethernet 接続を編集します。

## いくつかの操作をネットワークを使用してキャンセルした後に、[複数ネットワーク] ウィンドウで、ネットワーク名でのソートで問題が起こる場合がある

他のいくつかのネットワークの操作が実行およびキャンセルされた後、[複数ネットワーク] ウィンドウはネットワーク名でソートされません。実装時の修正が、[複数ネットワーク] ウィンドウでのパフォーマンスの高リスク要因である可能性があります。

### 推奨処置

[複数ネットワーク] ウィンドウを閉じ、もう一度 Ethernet 接続を編集します。

## VCEM をアップグレードするための Insight Management Advisor の環境要件の確認

VCEM のアップグレード中に、インストールされている CMS から Insight Management 製品がインストールされているデータベースへの接続で問題があった場合、VC ファームウェアのバージョンが VCEM によってサポートされないことを通知する不正なポップアップがインストール処理によって表示されます。この状況はアップグレード要件の確認中に発生します。ダイアログボックスで **[OK]** をクリックすると、Insight Management Advisor は VCEM のアップグレードの要件が満たされているかどうかをチェックしません。

### 推奨処置

Insight Management の最初のインストール画面（オプション 1）から Insight Management Advisor を手動で実行します。環境がアップグレード要件を満たしていることが Insight Management Advisor によって通知された場合は、アップグレードを続行し、互換性のないファームウェアのダイアログボックスで **[OK]** をクリックします。



## VC 4.0x および 4.1x で 128 の合計を超過するプライベートネットワークおよび FCoE ネットワークの構成のプロパゲート

FCoE ネットワークの数に関連したプライベートネットワークの数が 128 より大きく、VCEM がその構成を同じ VC ドメイングループのほかの VC ドメインにプロパゲートしようとする場合、VCM は次に似たエラーメッセージを返します。

The configuration exceeded the maximum number of supported private networks (128 networks).

### 推奨処置

この問題を解決するには、構成を変更して FCoE ネットワークおよびプライベートネットワークの数を最大 128 に減らす必要があります。

## non-blocked (-nb) オプションを指定したコマンドからの予想外の結果

ある 1 つのプロファイルに対して non-blocked オプションを指定した複数の vcemcli コマンドを次々に送信しないでください。後のコマンドが前のコマンドの変更を上書きすることがあります。たとえば、特定のプロファイルにネットワーク接続を追加するために、non-blocked オプションを指定したコマンドを連続して送信しないでください。各コマンドが完了するのを待ってから、次のコマンドを送信してください。このシーケンスに従えば、送信される各ジョブで保存される環境状態が確立するため、各コマンドが前のコマンドの結果に基づいて機能します。

## 同じ物理 NIC 上に重複したネットワークと VLANS を含む 2 つの接続があるサーバーへのプロファイルの割り当て

同じ物理 NIC 上に重複したネットワークと VLANS を含む 2 つの接続 (Ethernet または iSCSI) があるサーバーにプロファイルを割り当てる際に、VC ファームウェア 3.60 以前を使用する VCEM は、エラーメッセージまたは警告メッセージを表示しません。

VC 3.70 以降では、適切なプロファイル割り当てのエラーメッセージが表示されます。

VCEM 7.1.1 以降には、ユーザーが接続ステータスを検出し、構成が誤っていないことを確認できるように、次の改善が含まれています。

- VC Manager 接続ステータスが VCEM プロファイルに含まれるようになります。
- VC Manager プロファイルステータスが VCEM GUI に表示されるようになります。

## サポートと他のリソース

### 詳細情報

HP VCEM について詳しくは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で、次のドキュメントを参照してください。

- HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド
- HP Virtual Connect Enterprise Manager コマンドラインインターフェイスユーザーガイド
- HP Insight Management お使いになる前に
- HP Insight Management サポートマトリックス

HP Virtual Connect および HP Virtual Connect Manager に関する情報は [Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にあります。

HPE Systems Insight Manager について詳しくは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) にある以下のドキュメントを参照してください。

- HP Systems Insight Manager リリースノート
- HP Systems Insight Manager ユーザーガイド

- HP Systems Insight Manager for Microsoft Windows インストール/コンフィギュレーションガイド

HP BladeSystem Integrated Manager について詳しくは、[HPE System Insights Manager ホームページ](#)にある HP Systems Insight Manager 内の HP BladeSystem Integrated Manager を参照してください。

## Hewlett Packard Enterprise へのご連絡方法

次の方法で HPE のテクニカルサポートにお問い合わせください。

- 米国内での連絡方法については、「Customer Service / Contact Hewlett Packard Enterprise United States」の Web サイトを参照してください。

### **Contact HPE Support Worldwide**

- 米国では、**Contact HPE Support Worldwide** の Hewlett Packard Enterprise にお問い合わせください。このサービスは、休日なしで 24 時間ご利用いただけます。品質向上のため、お電話の内容を録音またはモニターさせていただくことがあります。
- 他の地域では、「Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide」の Web サイトで問い合わせ方法を確認してください。

### **Contact HPE Support Worldwide**

## HPE が所有していないソフトウェアコンポーネントについてのセキュリティ報告およびアラートポリシー

HPE 製品には、オープンソースソフトウェア（OpenSSL など）や他社製ソフトウェア（Java など）が含まれることがあります。HPE は、Insight Management のエンドユーザー使用許諾契約書（EULA）にリストされている HPE が所有していないソフトウェアコンポーネントが Insight Management とともに収録されていることを明らかにしています。EULA は、Insight Management Installer と一緒に Insight Management DVD #1 に収録されています。

HPE では、EULA でリストされているソフトウェアコンポーネントのセキュリティ報告について、HPE 製品に対するサポートと同レベルのサポートで対応しています。また、セキュリティ上の問題の削減に取り組み、そのような問題が発生してもユーザーがそのリスクを軽減できるよう支援しています。

HP は、セキュリティ上の問題が発見された場合に備え十分定義されたプロセスを用意しており、その成果がセキュリティ報告の公開です。セキュリティ報告には、問題に関する高レベルでの説明とセキュリティ上の問題を軽減するための方法の解説が掲載されています。

## サブスクリプションサービス

HPE は、以下の「Subscriber's Choice for Business」Web サイトでご使用の製品を登録することをおすすめします。

### **パートナーを探す**

## HPE サービス

HPE は、次のソフトウェアサポートサービスを提供しています。

- **ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録**—VCEM には、1 年間、24 時間年中無休の Hewlett Packard Enterprise ソフトウェアテクニカルサポートおよびソフトウェアアップデートが含まれています。このサービスは、ソフトウェアの実装および操作に関する問題を解決するための支援情報についての Hewlett Packard Enterprise テクニカルリソースへのアクセスを提供します。このサービスはさらにソフトウェアアップデートおよびリファレンスマニュアルへのアクセスを提供します。Hewlett Packard Enterprise から、電子形式のデータとして入手することができます。電子ライセンスの使用権を購入した場合、電子アップデートが利用できます。このサービスで、お客様は、ソフトウェアアップデートの

通知と入手だけでなく効率の良い問題解決も受けることができます。このサービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。<http://www.hpe.com/services/insight-ja>

- **ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録** – 次の 2 つの登録方法があります。
  - 『License Entitlement Certificate』を持っている場合は、オンラインでのライセンス証明書/キーの発行手続きの際に、自動的にこのサービスに登録されます。
  - 送付された製品のライセンス情報にソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービスの登録方法が記載されている場合は、その指示に従って登録すると、電話によるサポートまたは製品のアップデートサービスを受けることができます。

## ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスの使用方法

ソフトウェアのアップデートがリリースされると、最新版のソフトウェアおよびドキュメントを入手いただけます。ソフトウェアアップデートおよびライセンスのポータルは、Hewlett Packard Enterprise ソフトウェアサポート契約に基づく製品のソフトウェア、ドキュメントライセンスアップデートへのアクセスを提供します。

このポータルには Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスできます。

### **Hewlett Packard Enterprise サポートセンター**

プロファイルを作成し、サポート契約をプロファイルにリンクした後で、<http://www.hpe.com/info/hpesoftwareupdatesupport> にあるソフトウェアアップデートおよびライセンスのポータルを参照し、ソフトウェア、ドキュメントおよびライセンスアップデートを取得してください。

## Hewlett Packard Enterprise 製品販売店

最寄りの Hewlett Packard Enterprise 製品販売店は、次の方法で調べることができます。

- 米国内の場合は、「Hewlett Packard Enterprise U.S. Service Locator」の Web サイトを参照してください。

### **パートナーを探す**

- 他の地域では、「Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide」の Web サイトを参照してください。

### **Contact HPE Support Worldwide**

## 関連情報

### ドキュメント

以下のドキュメントに関連情報が記載されています。

- **Hewlett Packard Enterprise Information Library** にある HP Virtual Connect Enterprise Manager ユーザーガイド
- **Hewlett Packard Enterprise Information Library** にある HP Virtual Connect Enterprise Manager リリースノート

HP Virtual Connect Manager について詳しくは、以下を参照してください。

- **BladeSystem c-Class ソリューションの概要**
- HP Virtual Connect for c-Class BladeSystem ユーザーガイド（次の Web サイトで提供）<http://www.hpe.com/support/BladeSystem/docs> または [http://www.hpe.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hpe.com/jp/proliantessentials_manual)
- HP Virtual Connect Manager Release Notes（次の Web サイトで提供）<http://www.hpe.com/support/BladeSystem/docs> または [http://www.hpe.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hpe.com/jp/proliantessentials_manual)

## Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	<a href="http://www.hpe.com/info/enterprise/docs">http://www.hpe.com/info/enterprise/docs</a>
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	<a href="http://www.hpe.com/support/hpesc">http://www.hpe.com/support/hpesc</a>
Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide	<a href="http://www.hpe.com/assistance">http://www.hpe.com/assistance</a>
サブスクリプションサービス/サポートアラート	<a href="http://www.hpe.com/support/e-updates-ja">http://www.hpe.com/support/e-updates-ja</a>
Software Depot	<a href="http://www.hpe.com/support/softwaredepot">http://www.hpe.com/support/softwaredepot</a>
カスタマーセルフリペア	<a href="http://www.hpe.com/support/selfrepair">http://www.hpe.com/support/selfrepair</a>
Insight Remote Support	<a href="http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs">http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs</a>
Serviceguard Solutions for HP-UX	<a href="http://www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs">http://www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs</a>
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス	<a href="http://www.hpe.com/storage/spock">http://www.hpe.com/storage/spock</a> (英語)
ストレージに関するホワイトペーパーおよび分析レポート	<a href="http://www.hpe.com/storage/whitepapers">http://www.hpe.com/storage/whitepapers</a>

## 自国語のソフトウェアの入手

HP Virtual Connect Enterprise Manager は、英語と日本語にローカライズされています。